

平成30年度

鳥取県強度行動障がい支援者養成研修 (基礎研修)

- 公開講座 (鳥取県強度行動障がい支援者養成研修 (基礎研修))
日時: 平成30年6月21日(木) 13:30 ~ 16:00
会場: 倉吉未来中心 小ホール
定員: 40人
講師: 井上雅彦 (鳥取大学大学院医学系研究科臨床心理学講座 教授)

- 鳥取県強度行動障がい支援者養成研修 (基礎研修)
日時: 平成30年6月28日(木) ~ 29日(金)
会場: 倉吉体育文化会館 大研修室
定員: 40人
講師: 強度行動障害支援者養成研修 (指導者研修) 修了者

実施主体 鳥取県

【実施機関】社会福祉法人鳥取県厚生事業団

公開講座: どなたでもご参加頂けます

【講師紹介】 井上雅彦先生

- 鳥取大学大学院医学系研究科臨床心理学講座 教授
- 専門分野は応用行動分析学、臨床心理学、障害児心理学

2007年度より来鳥され、県内はもちろん、全国で積極的に講演活動や研究を行われています。

生活に困難さがある子どもさんや、保護者、支援者に寄り添いながら、厚生労働省が公募する研究の主任研究者を務められるなど、当事者の暮らしから政策・制度の仕組みづくりまで、幅広いフィールドでご活躍されています。



■ プログラム 6月21日(木) 13:30 ~ 16:00

13:00 受付

13:30 **講演 「強度行動障がいがある者の基本的理解」 (仮)**

「強度行動障がいって何? ...誰にとって問題なの?」福祉サービスの提供拒否や、虐待の被害にあいやすい強度行動障がいという状態像について、行動障がいの考え方から、行動障がいを生じさせないための環境整備まで、強度行動障がいに関するイロハ (基本的理解) について、分かりやすくお話いただきます。

16:00 終了

※本講演は平成30年度鳥取県強度行動障がい支援者養成研修 (基礎研修) の一環として開催しております。
※基礎研修受講者は、必ず本講演を受講してください。

■ 会場 倉吉未来中心 小ホール

鳥取県倉吉市駄経寺町212-5
(倉吉パークスクエア内)
TEL 0858-23-5390(代表)

■ 参加費 無料

■ 申込み 別紙1に必要事項をご記入後、FAXでお申し込みください



※平成30年度鳥取県強度行動障がい支援者養成研修 (基礎研修) に受講を希望される方は、FAXでお申し込みいただく必要はありません (本公開講座のみ、ご参加を希望される方はFAXでお申し込みください)。

鳥取県強度行動障がい支援者養成研修（基礎研修）

■ 研修の目的

強度行動障がい有する人は、自傷や他害行為など危険を伴う行動を頻回に示すことを特徴としており、事業所の受け入れが困難であったり、受け入れ後の利用者に対する虐待の発生に繋がる可能性などが懸念されています。一方で、適切な支援を行うことにより危険を伴う行動が減少するなど、支援の有効性も報告されています。

本研修は、強度行動障がい有する人に対し、適切な支援を行える人材の育成を目的としています。

■ 日時

- 1日目：平成30年6月21日（木） 13:30～16:00
（※1日目は、倉吉未来中心で開催。左ページ参照）
- 2日目：平成30年6月28日（木） 9:30～16:20
- 3日目：平成30年6月29日（金） 9:30～16:10

■ 会場

倉吉体育文化会館 大研修室

〒682-0023 鳥取県倉吉市山根529-2
電話：0858-26-4441



■ 研修のカリキュラム

6月21日（木） 13:30～16:00		
13:30 - 15:00	強度行動障がいのある者の基本的理解	■強度行動障がいとは 他
6月28日（木） 9:30～16:20		
9:00 - 30	受付	
9:30 - 10	開会	
9:40 - 10	研修の意図と期待すること	■基礎研修の位置づけ
9:50 - 60	オリエンテーション	■情報の入手とその方法 ■記録とそのまとめ方、情報共有 他
10:50 - 35	強度行動障がいとは	■本研修の対象となる行動障がい ■行動障がいと家族の生活の理解 他
11:25 - 35	制度の理解	■基本的な制度の理解 ■行動障がいがある方へのサービス 他
12:00 - 45	休憩	
12:45 - 150	強度行動障がいとコミュニケーション	■様々なコミュニケーション方法 ■コミュニケーションの理解と表出 他
15:15 - 20	支援の基本的な枠組み	■記録とチームプレイで仕事をする大切さ ■支援の基本的なプロセス 他
15:35 - 45	強度行動障がいと虐待防止	■虐待防止法と身体拘束について ■強度行動障がいと虐待 他
6月29日（金） 9:30～16:10		
9:30 - 150	行動の背景と捉え方	■行動障がいを理解する氷山モデル ■感覚・知覚の特異性と障害特性 他
12:00 - 45	休憩	
12:45 - 15	本研修の役割と展望	■基礎研修の目的とポイントの再確認
13:00 - 60	強度行動障がいと医療	■強度行動障がいと医療的アプローチ ■福祉と医療の連携 他
14:00 - 60	構造化の基礎	■構造化の考え方 ■構造化の基本と手法 他
15:00 - 60	実践報告	■成人期における支援の実践 ■児童期における支援の実践
16:00 - 10	閉会	

※ 行動支援従業者養成研修を修了されたい方は、本研修（基礎研修）と、7月19日（木）～20日（金）に実施する実践研修（2日間）も受講して下さい（合計5日間を修了する必要があります）。

※ 実践研修の募集案内は別途送付致します。受講希望の方は、別途申込みが必要です。

受講対象者と申込方法、その他（必ずご確認ください）

■ 受講対象者 ※次の【1】、【2】の要件を全て満たす者

- 【1】 障害福祉サービス事業所等において、知的障がい、精神障がいのある児者を支援対象にした業務に従事している者。
- 【2】 3日間すべての日程を受講できる者

■ 受講定員 40人

■ 申込方法・期限等 【別紙2】のとおり、必要事項をご記入後、郵送にてお申し込みください。

■ 受講決定について（受講決定通知書の送付）

「申込書」に記載された優先順位等を参考の上で受講可否を決定します。なお、定員を大幅に超える申込があった場合は、抽選の上で決定させていただきます。

受講決定した方には、事前に「参加票（受講決定通知）」を送付いたします。研修日当日、ご持参下さい。なお6月15日（金）までに受講決定可否通知が届かない場合は、担当までご連絡ください。

■ 受講料 ￥2,000円（下記テキストをお持ちの方は、￥1,000円です）

※内、￥1000円はテキスト代（強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】受講者用テキスト）となっています。テキストをお持ちの方は6月28日～29日の研修時に、ご持参ください。

※当日、受付にて徴収いたします。お釣りのないようご準備ください

※受講者の都合により受講を取りやめた場合、一度納付された受講料は返還いたしません。

■ 修了証書の交付について

研修の全課程を修了した者には、修了証書を交付します（研修後、郵送いたします）。

■ 個人情報の取扱いについて

受講申し込みに係る個人情報については、本研修の実施に必要な連絡、名簿等の作成のみに使用し、作成した名簿は鳥取県が管理します。

■ その他

【1】 原則として、30分以上の遅刻、早退は欠席とみなします。

【2】 6月21日（木）13:00～受付の際は「参加票（受講決定通知）」をご持参ください。

【3】 受講中の私語・携帯電話・タブレットの使用等はご遠慮ください（録音・録画は禁止です）。

【4】 【1】【3】及び他受講者の迷惑になる行為が見られた場合、本研修を辞退していただく場合があります。その際、修了証の発行、受講料の返金はできません。

【5】 今年度の障がい者福祉従業者等研修事業の年間予定を当法人HPに掲載しております。ぜひご覧ください。（鳥取県厚生事業団HP <http://www.tottori-kousei.jp/>）

【申し込み、及び研修に関するお問い合わせ】 担当：山根、信原、上田
〒689-0201 鳥取県鳥取市伏野2259-43 社会福祉法人鳥取県厚生事業団
Tel 0857-59-6033 Fax 0857-59-6055 Mail t-kousei15@infosakyu.ne.jp